



平成25年9月10日

国土交通省中部地方整備局

名古屋港湾事務所

お知らせ

～9月4日の集中豪雨により巨大な流木が伊勢湾に流出～

清掃兼油回収船「白龍」の活動状況について(続報)

～船舶の航行安全と伊勢湾の海洋環境を守る～

1. 概要

9月4日の集中豪雨の影響により、木曾三川などから流出したゴミ・流木等が伊勢湾内に大量に漂流していることから、海上交通路の安全確保、湾内の海洋環境の保全を図るため、国土交通省中部地方整備局では、名古屋港湾事務所所属の清掃兼油回収船「白龍」をゴミなどの漂流現場に出動させ、9月5日及び6日に回収作業を実施しました。

回収日	回収位置	回収量	回収物内容
9月5日	木曾三川河口～ セントレア	約43m ³	草木(約25m ³) 流木(約18m ³ : 約30本)
9月6日	木曾川河口 野間沖	約25m ³	流木(約25m ³ : 6本)

9月6日においては野間沖にて長さ約15m、根回り径が約1mの巨大な流木(約22m³)を発見し、多関節クレーンを用いたチェーンソーでの裁断作業を繰り返し約3時間かけて回収しました。

この巨大な流木は白龍での流木回収において過去最大の大きさでした。

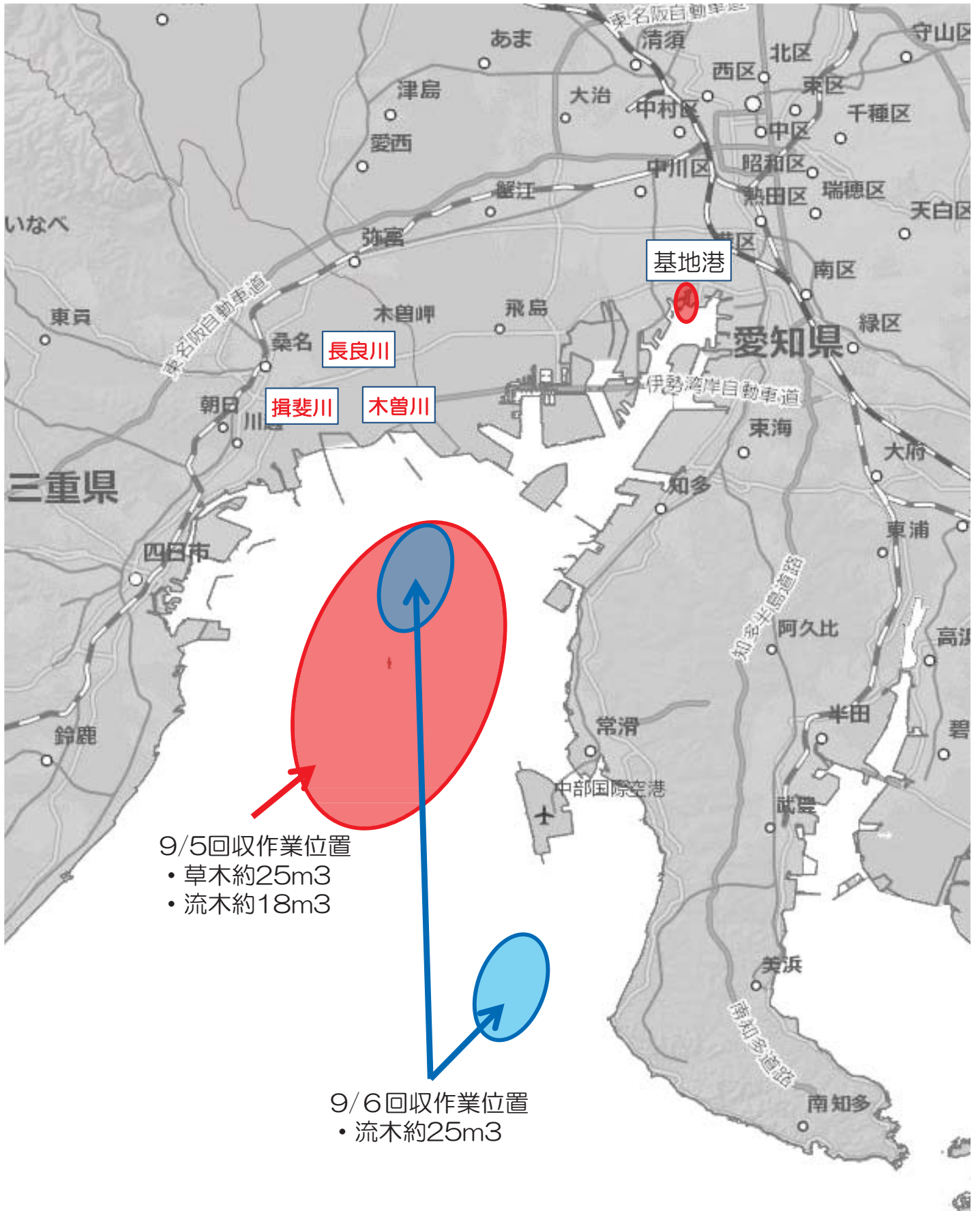
2. 配布先 中部地方整備局記者クラブ、専門誌記者会、名古屋港記者クラブ、港湾新聞、
港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス

3. 問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 名古屋港湾事務所

海洋環境課 塚本(つかもと) Tel 052-651-6791 Fax 052-651-3801

白龍による海域清掃活動位置図



活動状況写真



漂流していた巨大な流木(9月6日)



多関節クレーンによる引き揚げ作業



チェーンソーによる裁断作業



9月6日に回収した流木(約25m³)



9月5日回収分(草木約25m³)の陸揚げ作業



9月5日に回収した流木(約18m³)

海洋環境整備船「白龍」の概要

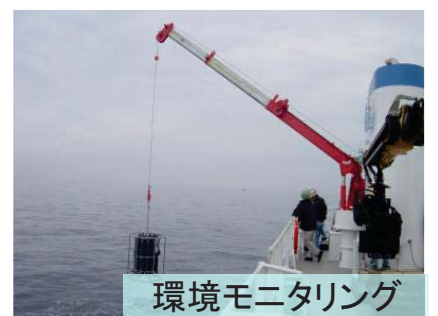
「白龍」の行う業務

- 通常は、伊勢湾・三河湾の海面浮遊ゴミの回収作業。
- 油流出時には、速やかに流出現場に向かい油回収作業。
- 伊勢湾の環境メカニズム解明のために、水質及び底質の定期的な観測を実施。



「白龍」の諸元

- 所属
中部地方整備局
名古屋港湾事務所
- 基地港
名古屋港 四号地岸壁
- 全長、全幅、総トン数
33.5m、11.6m、198t
- 最大速力
15.1kt (約28km/h)
- 担務海域
伊勢湾・三河湾 (1,800km²)
(港湾区域及び漁港区域
等の指定区域を除く)



東日本大震災における災害 支援(海上漂流物の除去) (平成23年4月23日～5月19日)

- 海上物流拠点の仙台塩釜港及び石巻港を有する仙台湾周辺海域において、航行船舶の安全を図るため津波により発生した大量の漂流物を回収。
- 漂流物回収量【239.1m³】

